

より使いやすくなり、環境にも対応した ウインドウガラスフッ素が登場



環境に優しい成分に変更しつつ 高い耐久性を維持

これまでのガラスフッ素キーパー150mlには、炭素原子を8つ持つ「C₈」と呼ばれるフッ素化合物が使われていました。このC₈フッ素化合物を製造する際、その中間体から生成される物質が、人体や環境に悪影響をおよぼす懸念があるとして、フッ素化合物を製造するメーカーが生産を自主規制。C₈フッ素化合物は廃止となりました。

それに変わる素材として作られているのが、環境に優しい炭素原子を6つ持つ「C₆」と呼ばれるフッ素化合物です。

率先して環境に優しい製品を製造しているアイ・タック技研では、環境に配慮しC₆フッ素化合物を使用したガラス撥水剤を開発いたしました。C₆フッ素化合物には、C₈をそのまま置き換えるように使用すると、耐久力に劣る製品となってしまうという「弱点」があります。そのため、現在数多く販売されているフッ素を使ったガラス撥水剤の耐久力が、大きく低下するのではないかと言われています。

アイ・タック技研では、この問題を克服するため試験を繰り返しました。その結果これまでのC₈を使用したものと、ほぼ同等と言える耐久性を実現しました。

性能に変化はありませんので、環境への負荷を気にすることなく、これまで通りご使用いただけます。

価格を見直して 収益性をアップ

150mlボトル	5500円
1台あたり約370円	
→	
50mlボトル	1850円
1台あたり約310円	



ウインドウガラスフッ素
50ml



成分変更に合わせて品質を向上 適度な容量で使いやすさアップ

フッ素の変更に伴い、その成分を見直しました。これまで以上にどんな季節でも安定した性能が保てるケミカルとなっています。

また、内容量をこれまでの1/3の50mlに変更しました。150mlですと約15台のクルマを施工することができました。しかし、キャップの閉め忘れなどによって、揮発成分が蒸発してしまうと、多くの台数を施工できる量が残っていても、性能が落ちて使えなくなってしまいます。

新しいウインドウガラスフッ素の内容量を見直して、50mlとしたことで、5~6台を施工できる「使いきり」サイズとなり、「新鮮」なうちに使っていただける量です。また、ボトルは手の中に収まるサイズなので、使い勝手も向上しています。

環境に配慮しつつ品質を高めた「ウインドウガラスフッ素」をぜひご活用ください。

約60円
おトク!

ケミカルのラベルデザインを 順次変更していきます。

デザインの変更に伴い、容量、成分の変更はございません。
デザインは開発中のものも含まれ、
変更される可能性があります。
現デザインの在庫終了後、
順次新デザインに変更となります。



ダイヤモンドキーパー
50ml



キーパーファイナル1
420ml



ピュアアップ4
420ml



ホワイトロン
480ml